

《令和6年度 安全就業基本方針》

- ①就業前のKY（危険予知）活動を実践し、「安全はすべてに優先する」の基本理念のもと安全就業に努め、事故ゼロを目指す。
- ②県シ連「安全標語の募集」への積極的参加と、5月、7月、12月に「安全ニュース」を発行し、安全意識の醸成と共有を図る。
- ③ガソリンは携行缶のみで使用・持込みできるものとし、混合容器を含むペットボトル等の現場（車両内も含む）への持込みを厳禁する。
- ④事故の多い草刈りを対象とした安全パトロールを6～7月に実施し、安全作業の意識向上と事故の削減を図る。
- ⑤脚立、梯子の使用時にはもちろん、枝切りにおけるヘルメット、安全帯の使用を徹底する。
- ⑥昨年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことに伴う着用の励行と周知（令和8年からは青切符の導入予定）。
- ⑦安全就業基準を遵守しない会員については、就業を中止または停止する。

安全ニュース

NO. 13
令和6年5月

公益社団法人
能代市シルバ
ー人材センタ
ー
安全推進委員会



令和5年度 事故発生状況

昨年度は2件（賠償事故1件、傷害事故1件）の事故が発生しました。

【賠償事故】（会員免責10,000円）

日時	等性別	事故の状況	保険金額
10/18 (水) 9:15	男 63 歳	敷地内にある看板周辺の草刈り作業中に、看板照明用の電気ケーブルを切断した。ケーブルは草に覆われており、看板支柱より約30cm離れた所の地中から露出していた。	23,000円

【傷害事故】

日時	等性別	事故の状況	保険金額
8/28 (月) 15:00	男 71 歳	庭木剪定作業中、左手甲1ヶ所をスズメバチに刺された。	2,000円

安全は無理せず 焦らず 油断せず

全国統一安全スローガン

〇〇「安全な草刈り作業のために」の動画が全シ協ホームページからご覧になれます〇〇

損害賠償事故が、令和3年度において3,658件発生、令和4年度も3,753件発生し、令和5年度も同様の状況が考えられ、保険財政が破綻寸前となっているところです。特に飛び石による草刈り作業時の飛散事故は、2年連続で約2,000件発生し、事故防止対策の徹底を令和5年5月より作業の注意点などを取りまとめた動画を全シ協会員専用ページにて視聴していただいておりますが、減少の兆しが見えてこないことから、草刈り就業の会員さんが就業前など、より身近に目にしていただけますよう（スマホからもご覧いただけます。）令和6年4月1日より全シ協ホームページからもご覧いただけることといたしました。

全国シルバー人材センター事業協会 <https://www.zsjc.ne.jp>

全国シルバー



動画のプログラム

- 草刈り作業について
 - 使用道具について
 - 刈払機について
 - 事事故例の紹介
 - 安全対策の紹介
 - 事故対策事例
- 約15分

- ① **安全ルール厳守** 「自分は大丈夫」は過信です。
 - ② **現場の事前確認必須** 「危険箇所」を事前確認しましょう。
 - ③ **大振り厳禁** 大振りは「事故発生率」が上がり危険です。
 - ④ **飛び石は防止できる** 「安全対策ツール」（防護ネット・上刃逆回転ハサミ草刈り刃）などを有効活用しましょう。
- ※安全研修でご活用頂ける内容となっています。
- 全シ協 会員専用ページ リニューアルサイト 動画一覧からもご覧いただけます。

ぼくも保護具、飛散防止ネットをちゃんと着けてるよ。みんなもしてね。

令和6年度は、草刈り作業での飛び石事故ゼロ！を目指そう。会員の皆さん信じているよ。

